

---

# 仕事価値観及び キャリア満足度に関する 年代別調査

---



一般財団法人 エン人材教育財団

## 本調査の目的

本調査の目的は世代間での仕事への価値観やキャリア満足度の違いを調査し、世代ごとの特徴を明らかにすることである。世代によって価値観や仕事に対する姿勢（注力度）が違うことで、世代間ギャップが生まれているのではないだろうか。また、年代ごとでキャリアへの満足度は変わるのだろうか。これらの問いに対し、100名以上の企業に勤める社会人を対象にキャリア意識を調査した。

## 目次

<a href="#">調査概要</a>	<a href="#">P2</a>
<a href="#">回答者の基本属性</a>	<a href="#">P3</a>
<a href="#">サマリー</a>	<a href="#">P5</a>
<a href="#">仕事価値観に関する年代別調査</a>	<a href="#">P6</a>
<a href="#">仕事への注力度に関する年代別調査</a>	<a href="#">P7</a>
<a href="#">キャリアの満足度に関する年代別調査</a>	<a href="#">P8</a>

## 調査概要

調査期間：2022年8月5日（金）～2022年8月8日（月）

目的：年代ごとの仕事価値観やキャリア満足度の実態を明らかにする

調査対象：従業員規模100名以上の企業の正社員

調査方法：インターネット調査

有効回答数：1,500

## 回答者の基本属性

本調査の回答者の年代・性別、未既婚などの属性情報を以下に記述した。

### 年代・性別

	該当数	男性	女性	回答 しない
全体	1500	1019	480	1
22歳以上 30歳未満	375	136	239	0
30歳以上 40歳未満	375	226	148	1
40歳以上 50歳未満	375	308	67	0
50歳以上	375	349	26	0

### 回答者が勤める企業の従業員数

	回答数	%
全体	1500	100.0
100人～299人	342	22.8
300人～499人	172	11.5
500人～999人	201	13.4
1,000人～2,999人	239	15.9
3,000人～4,999人	125	8.3
5,000人～9,999人	126	8.4
10,000人以上	295	19.7

## 勤務先会社の上場区分

		回答数	%
全体		1500	100.0
1	東証プライム市場	360	24.0
2	東証スタンダード市場	83	5.5
3	東証グロース市場	12	0.8
4	その他上場	15	1.0
5	非上場	750	50.0
6	わからない	280	18.7

## 年収

		回答数	%
全体		1500	100.0
1	300万円未満	176	11.7
2	300万円以上400万円未満	293	19.5
3	400万円以上500万円未満	263	17.5
4	500万円以上600万円未満	224	14.9
5	600万円以上700万円未満	149	9.9
6	700万円以上800万円未満	139	9.3
7	800万円以上900万円未満	85	5.7
8	900万円以上1,000万円未満	54	3.6
9	1,000万円以上	117	7.8

## 転職経験

		回答数	%
全体		1500	100.0
1	転職したことはない	819	54.6
2	1回	318	21.2
3	2回	147	9.8
4	3回	86	5.7
5	4回	46	3.1
6	5回以上	84	5.6

## サマリー

### ●世代ごとの特徴は？

#### 【仕事価値観における世代ごとの特徴】

20代は、仕事の目的においてスキルアップ、人・社会に役立つため、人として成長するためと答えた人の割合が最も多かった。特に「人・社会に役立つために働く」と考える割合は全体と比べて20代が優位に高かった。

世代が若くなる、「スキルアップのため」、「人・社会に役立つため」、「人として成長するため」と答える人の割合が増える傾向にあった。

#### 【仕事への姿勢（注力度）における世代ごとの特徴】

「一生懸命働きたいか」という質問に対し、20代が最も高い結果となったが、傾向としては世代による違いはなかった。

ライフワークバランスに関する質問では、どの年代も3:7の割合で仕事よりプライベートメインの回答が多かったが、若い世代ほど「どちらかといえば」ではなく、「プライベートメインがいい」との回答が多い結果となった。

### ●世代ごとにギャップが生まれているのか？

仕事価値観において、20代が他の世代より「人・社会に役立つために働きたい」と考えていることがわかった。スキルアップや人として成長するためといった目的においても20代のスコアが最も高かったことから、若い世代の方が仕事に対して目的意識をもって働いていることが表れており、この点において他世代とギャップが生まれている可能性が考えられる。

一方、仕事へ姿勢については仕事とプライベートの全体の割合自体はほぼ変わらないものの、プライベート寄りの回答の中でも、若い世代ほど「どちらかといえば」ではなく、「プライベートメインがいい」との回答が多く、この姿勢は世代間でのギャップにつながっている可能性が考えられる。

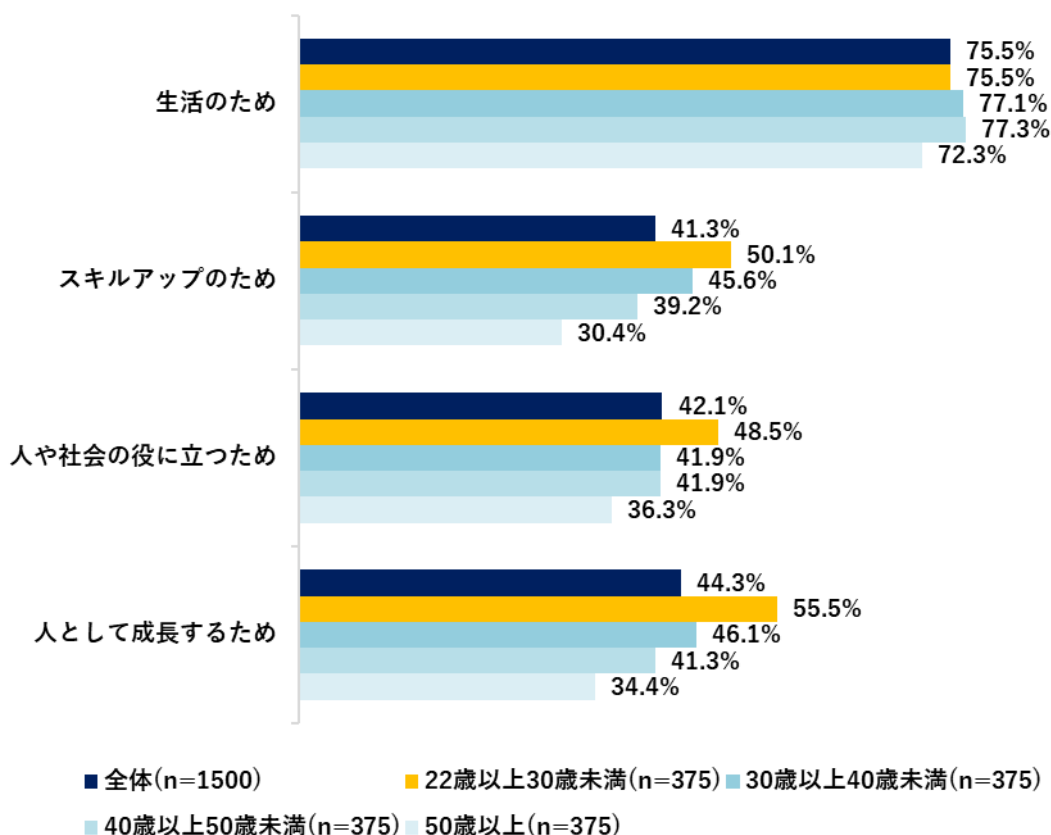
### ●キャリア満足度は世代ごとで変わるのか？

キャリア満足度は20代が最も高い結果となった。キャリア期待値は若い世代の方がより高い結果となった。

### 仕事価値観に関する年代別調査

仕事への価値観として、「何のために仕事をするか」について年代別に質問した結果を集計した。自分のスキルアップ、人・社会に役立つため、人として成長するための3つの項目では、若い世代ほど肯定的にとらえる人の割合が多く、20代が最も高い結果となった。特に「人・社会に役立つために働く」と考える割合は全体と比べて20代が優位に高かった。

【設問文】仕事をする上で重視することについて、あなたのお考えに近いものをそれぞれひとつずつお選びください。



## 仕事への注力度に関する年代別調査

仕事への注力度として、仕事に対する姿勢と、仕事とプライベートへの比率について質問した。どの年代でも「一生懸命取り組みたい」に対し「非常にそう思う」「そう思う」と答えた割合は50%台と半数以上であったが、20代が一番高い結果となった。

「仕事とプライベートのどちらをメインにしたいか」に関しては、どの年代も仕事メインの生活がいいと答えた割合が最も少なく、どの年代でも3:7くらいの割合でプライベート寄り（「どちらかといえばプライベートメインの生活がいい、プライベートメインの生活がいい」）の回答が多い結果となった。若い世代ほど「どちらかといえば」ではなく、「プライベートメインがいい」との回答が多い結果となった。

### 仕事の対する姿勢

【設問文】仕事に一生懸命取り組みたいと思いますか？

全 体	12.1	42.1	32.5	8.8	4.6
22歳以上30歳未満	11.7	47.7	25.9	8.5	6.1
30歳以上40歳未満	14.9	35.7	34.7	9.1	5.6
40歳以上50歳未満	10.4	42.7	34.4	9.3	3.2
50歳以上	11.2	42.1	34.9	8.3	3.5

■ 非常にそう思う ■ そう思う ■ どちらでもない ■ そう思わない ■ 全くそう思わない

### ワークライフバランス

【設問文】あなたの価値観はどちらに近いですか？

全 体	4.3	23.3	41.3	31.0
22歳以上30歳未満	4.5	22.4	35.5	37.6
30歳以上40歳未満	6.9	17.9	41.1	34.1
40歳以上50歳未満	2.4	25.6	42.7	29.3
50歳以上	3.5	27.5	46.1	22.9

■ 仕事メインの生活がいい  
 ■ どちらかといえば仕事メインの生活がいい  
 ■ どちらかといえばプライベートメインの生活がいい  
 ■ プライベートメインの生活がいい

## キャリアの満足度に関する年代別調査

現在のキャリアへの満足度、将来へのキャリアへの期待度について年代別の結果を集計した。現在のキャリアへの満足度では、「非常にそう思う」「そう思う」を合わせた割合が、20代、30代では30%台、40代、50代以上が20%台という結果になった。将来への期待度は若い年代ほど高かった。

### 現在のキャリア満足度

【設問文】自分の現時点でのキャリアに満足している

全 体	6.1	24.9	43.4	15.7	9.9
22歳以上30歳未満	8.0	28.3	38.1	16.3	9.3
30歳以上40歳未満	9.6	24.3	40.8	16.5	8.8
40歳以上50歳未満	3.5	21.6	47.5	14.7	12.8
50歳以上	3.2	25.6	47.2	15.2	8.8

■非常にそう思う ■そう思う ■どちらでもない ■そう思わない ■全くそう思わない

### 将来のキャリアへの期待

【設問文】これからのキャリアに期待が持てる

全 体	5.8	18.8	45.5	17.7	12.2
22歳以上30歳未満	7.5	26.9	41.6	14.4	9.6
30歳以上40歳未満	9.3	19.5	44.0	16.8	10.4
40歳以上50歳未満	4.3	14.7	47.2	19.2	14.7
50歳以上	2.1	14.1	49.1	20.5	14.1

■非常にそう思う ■そう思う ■どちらでもない ■そう思わない ■全くそう思わない